

より近く より深く より前へ

MONTHLY ZEN-NOH GUNMA

県本部通信

3

2018 March
No.191



群馬県のマスコット
「ぐんまちゃん」
許諾第28・181111号



私たち全農グループは、**生産者と消費者を
安心で結ぶ懸け橋**になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組みます。

事業のうごき ③

JA群馬担い手サポートセンター

- JA生産販売計画の実践支援
- 営農指導機能強化支援
- 農業経営管理支援
- 法人等担い手支援
- 出向く営農支援体制の強化と活動支援
- JA担当者の人材育成支援
- JAの野菜振興取組支援
- 農産物の安全・安心対策
- 園芸作物生産実証農場の運営

畜産農産部

酪農畜産課

- 生乳の計画生産の推進
- 初妊牛導入推進
- 素牛導入推進
- 種豚導入推進
- 渋川家畜市場若齢子牛の集荷推進
(優良ET卵産子の活用促進)

米麦特産課

- きのか種菌・種駒推進
- こんにゃく荒粉・精粉入札販売推進

園芸部

園芸販売課

- 共計ほうれん草販売 (周年)
- 共計チンゲンサイ販売 (周年)
- 共計味にら販売 (周年)
- 共計春菊販売 (3月上旬迄)
- 共計土ねぎ販売 (3月中旬迄)
- 共計白ねぎ販売 (3月末日迄)
- 共計山うど販売 (4月末日迄)
- 共計ブリックスナイン販売 (6月末日迄)
- 県統一規格共計きゅうり販売 (7月末日迄)

販売促進課

- 春野菜販売促進
- もやし・加工野菜販売促進
- 花き類販売促進

園芸資材課

- 春夏用出荷資材予約推進
(ほうれん草・きゅうり・ふき他)
- 平成30年産青果物段ボール予約推進
- 温床資材予約推進(農ビ・ポリマルチ他)

- 春夏まき用野菜種子推進
(ほうれん草・枝豆・とうもろこし他)

生産資材部

花木流通センター

- 花木流通センターの売出し・フェア
3月2日(金)～4日(日)
愛菜館創業祭フェア協賛セール
3月17日(土)～25日(日) 43周年 創業祭フェア

- 愛菜館の売出し・フェア
3月2日(金)～4日(日) 愛菜館創業祭フェア
3月17日(土)～25日(日) お彼岸フェア
3月8日(木)・18日(日)・28日(水)
8の日お米フェア
3月7日・14日・21日・28日(水)
毎週水曜日 精肉全品2割引き

肥料農薬課

- セルフブレンド推進
- 水稻肥料農薬推進
- 茎葉処理除草剤大型規格推進
- バンカーシート推進

生活部

生活課

- 太陽光発電推進 (周年)
- 仕込み味噌推進 (10月～3月)
- デコポン推進 (2月～3月)

葬祭総合課

- 会員獲得募集の推進
- 生花利用拡大運動 (周年)

施設住宅課

- 賃貸アパート・個人住宅推進 (周年)
- カクイチ物置・広スペースハウス推進 (周年)
- 住友不動産(株)「新築そっくりさん」推進 (周年)

自動車燃料部

石油課

- 春期タイヤキャンペーン (3月～5月)
- オイルキャンペーン (2月～5月)



JA 邑楽館林 明和支所 竣工式



第12回 JA 農産物検査員鑑定技術コンテスト

信頼と安心

明和地域のベストパートナー

1月22日(月)、「JA 邑楽館林明和支所竣工式」が執り行われ、設計及び施主代行業を務めた当県本部の関係者も出席しました。JA 邑楽館林では、支所再編計画として22支所から10支所体制への再編に取り組んでいます。その支所再編計画による第1号店舗の館林北支所に続き、第2号店舗の「明和支所」は千江田、梅島、佐貫支所の3支所を再編統合しました。竣工式で挨拶に立った江森組合長は「信頼と安心 明和地域のベストパートナーをコンセプトに組合員・利用者に満足していただける事業を展開していきます」と話しました。

玄米検査技術を競う

1月23日(火)、農産物検査員の鑑定技術向上を目的とした「第12回 JA 農産物検査員鑑定技術コンテスト」が開催され、各JAの検査員17名が参加しました。コンテストは、水稻うるち玄米・水稻もち玄米・小麦の鑑定など、計49点を対象に行われ、知識と経験を活かし鑑定技術を競いました。競技の結果、成績上位だった以下の2名は、3月9日(金)に千葉県で行われる「JA グループ全国農産物鑑定会及び意見交換会」に本県代表として出場します。

1位	JA利根沼田	鈴木 優夫
2位	JA太田市	須藤 隆



第21回群馬県きのこ品評会



平成29年度 施肥面談実習講習会

良質なきのこが勢ぞろい

1月23日(火)、24日(水)に、県・群馬県きのこ振興協議会・当県本部共催の「第21回群馬県きのこ品評会」が開催されました。この催しは、県産きのこ栽培技術や品質の一層の向上、きのこ産業の振興、きのこの消費拡大を目的に毎年開催されています。良質な生しいたけ・まいたけ・なめこなどが多数出品され、23日には審査が、24日には表彰式や展示品即売会、きのこ汁の試食などが行われました。

実演研修でスキルアップ

1月24日(水)、土壌診断センター主催の「平成29年度 施肥面談実習講習会」が開催され、県内JA営農経済渉外担当者ら12名が参加しました。実習では、4班に分かれ、用意した土壌診断表に基づき、土壌改良材や基肥の設計を作成しました。その後、各班の代表者2名が推進担当者役として、農家役の職員に説明をしました。「CECを測ってみるといいと聞いたが、どのようなものか」という問いに対し「肥料をどれだけ蓄えることができるか示す指標で、より畑に合った肥料を提案できる」と答えるなど、実践に役立つ対応方法を学びました。



平成29年度 LPガス保安業務研修会



新春相続対策セミナー

■料金透明化への取組みで保安確保

1月26日(金)、ガス課主催による「平成29年度LPガス保安業務研修会」が開催され、JA担当者約20名が参加しました。研修会では、LPガス情勢やMB市況導入、保安業務マニュアルの説明に続いて、東洋計器(株)より講師を招き、法令改正における料金透明化の事例についての講義が行われました。昨年、ガスの取引適正化に関する法令の一部改正があり、透明性のあるガス料金の公開、提案が必要となっています。JAグループとしても価格の適正化やサービスの多様化を図り、組合員に安全・安心を提供し保安の高度化に取り組めます。

■老後の財産管理

1月26日(金)、施設住宅課主催の「新春相続対策セミナー」がJAビルにて開催され、組合員とその家族約50名が参加しました。当日は、司法書士の柴崎智哉氏を講師に迎え「認知症になったら財産が凍結！老後の財産管理は？」をテーマに講義が行われました。認知症になる前に、将来、後見人になってくれる人への依頼内容を決めておく制度(任意後見制度)やトラブル事例などを紹介。任意後見制度の利用方法やメリット・デメリットについての説明も行われ、参加者は将来を見据え、熱心に受講していました。



民間流通麦に係る意見交換会



平成29年度 JA自己改革実践集会

■実需者ニーズを取り入れた麦生産

2月6日(火)、米麦特産課は「民間流通麦に係る意見交換会」を開催し、生産者団体・実需者・行政関係者など37名が参加しました。当日は29年産の単収設定状況の検証・確認や31年産に向けた取り組みについて、30年産の販売予定数量と購入希望数量のミスマッチ状況を踏まえ協議されました。流通円滑化に向けて生産者側と実需者側が活発に意見を交換し、実需者側から国内産小麦の需要の高まりから生産量の確保等の要望があがりました。

■取り組みを伝え、関係強化

2月8日(木)、JAグループ群馬は「平成29年度 JA自己改革実践集会」を開催し、JA役職員約170名が出席しました。全農の山崎専務より、「農林水産業・地域の活力創造プラン」に係る本会自己改革の実践状況と、トータル生産コスト低減の取り組みについて情勢が報告されました。続いて、「JA経営をめぐる課題と自己改革」と題して、(株)農林中金総合研究所の柳田専務による講演が行われました。大澤会長は挨拶で「全役職員が自己改革の取り組みを理解し、組合員に伝えることで、組合員との関係強化につなげてほしい」と話しました。



新田グリーンセンター オープン式典

■ 営農経済事業の拠点整備を図る

2月9日(金)、「新田グリーンセンターオープン式典」が執り行われ、設計及び施主代行を務める当県本部の関係者も出席しました。老朽化により新築された同センターは、営農経済事業の拠点整備を図るべく、野菜集配センターなどが併設する敷地に、オープンしました。JAにつたみどり大澤組合長は挨拶で「近隣の量販店に負けない、組合員、近隣の皆様に愛される立派な店舗になるよう努力していきたい」と意気込みを話しました。また、当日は関係者によるテーブルカットと内覧会が行われ、完成を祝いました。



第10回群馬県産上州和牛枝肉共進会褒賞授与式

■ 優れた肥育技術をたたえる

2月9日(金)、渋川家畜市場において1月22日(月)に開催された「第10回群馬県産上州和牛枝肉共進会」の褒賞授与式が執り行われました。渋川家畜市場に上場され、県内にて肥育された黒毛和種37頭の中から、厳正な審査により優秀な枝肉を決定しました。最優秀賞を受賞した枝肉の生産者と子牛の繁殖者は以下のとおりです。(株)加藤ファームは、4年連続での受賞となりました。

肥育者	JAにつたみどり	繁殖者	JAはぐくみ
	(株)加藤ファーム		樋口 勝廣



平成29年度 肥料農薬新規品目・技術研修会

■ 新規品目の特徴や新しい技術を学ぶ

2月13日(火)、肥料農薬課主催の「平成29年度 肥料農薬新規品目・技術研修会」が開催され、県内JA営農経済渉外担当者ら約40名が参加しました。研修会では、各メーカーの技術担当者より天敵保護装置「バンカーシート」の試験事例や水稻種子処理剤や除草剤の新規品目の特徴、ラウンドアップマックスロードの新しい散布技術などを紹介しました。農薬で6品目、肥料で4品目の、既存剤は新しい技術、新規品目については商品特徴を学びました。参加者は今後の生産者への普及推進に役立てます。



平成29年度 群馬県こんにやく実績検討会

■ こんにやく栽培の今を知る

2月14日(水)、15日(木)、「平成29年度 群馬県こんにやく実績検討会」が伊香保町のホテルにて開催され、群馬県こんにやく研究会員・県・団体関係者約180名が参加しました。この検討会は、こんにやく研究会員の資質向上と経営改善を目的に毎年実施しています。今年は第44回県こんにやく立毛共進会の表彰式や受賞者5名による経営実績発表、流通・技術に関する情報提供、「クボタスマートアグリシステム(KSAS)を活用したほ場管理」などについての講演が行われ、参加者は熱心に聞き入っていました。

洋蘭フェア・いちごフェア



▲賑わうふらわーランド内



▲いちごフェアの様子

1月27日(土)、毎年好評の「洋蘭フェア」が花木流通センターのふらわーランドで開催されました。売り場には、胡蝶蘭を始めシンビジウム・テンドロビウム・カトレアなどの定番品種から珍しい品種まで、大小様々な蘭が所狭しと並べられました。良質な蘭がすべて大特価で販売され、自宅用や贈答用に複数鉢買い求めるお客様も多く、会場は大いに賑わいました。また、同日「いちごフェア」も開催され、「やよいひめ」や「あまおう」、「とちおとめ」など6品種とパン工房で手作りしたいちごを使ったパンなども店頭に並べられました。特に、やよいひめと生クリームを挟んだ「いちごサンド」が大好評で2時間で完売。食べ比べや贈答用にと何箱も購入されるお客様もいて、用意した商品は午前中で完売しました。

花木流通センター 43周年創業祭 3月17日(土)~25日(日)に開催!

花木流通センターでは、日頃の感謝の気持ちを込めて、43周年創業祭を開催します。「新鮮ぐんまのみり館」オープン後、初めての創業祭になりますので、たくさんのイベントを企画しております。是非お越しください!

平成29年度 群馬県JA-TAC交流会



▲優れた活動をした優秀表彰者

2月14日(水)、JA群馬担い手サポートセンター主催の「平成29年度 群馬県JA-TAC交流会」が開催され、県内JA・当県本部の関係役職員ら約70名が参加しました。交流会では、優れた活動を実施したTAC担当者・JAに対し、表彰状と副賞が贈呈されました。また、受賞者による事例発表、JAはぐくみの下平係長、JA太田市の石田統括による講演も行われました。優秀表彰者は以下のとおりです。

OTAC担当部門

JA前橋市	桑原 陸浩	JAはぐくみ	佐藤 匠
JA利根沼田	大竹 英樹	JA太田市	石川 純也

○JA部門

JA佐波伊勢崎

JA甘楽富岡

みどりの風 放映予定

GTV 48ch 放映のお知らせ

番組名/提供	放送日 ※再放送日	時間
ミルクカップドッジボール選手権大会 / JA群馬乳販連	3月12日(月)	PM9:00~9:30
	※3月18日(日)	AM8:00~8:30
ライスカップ駅伝 / JA群馬中央会	3月19日(月)	PM9:00~9:30
	※3月25日(日)	AM8:00~8:30



矢田 優季アナ

農業チャレンジャー

選果場を活用し作業効率アップ! 生産規模拡大へ

JA佐波伊勢崎あかぼり支店管内 大沢 徹男 さん

就農のきっかけ

今回の農業チャレンジャーは、JA佐波伊勢崎あかぼり支店管内でナスやホウレン草などの野菜を生産する大沢さんです。

東京で映像関係の仕事に就いたものの、激務のために体調を崩し地元に戻って来ました。体の回復にあわせ、早期退職し農業を始めていた父の仕事を徐々に手伝うようになり、24歳から本格的に農業を始めて15年になるそうです。「東京での過酷な生活と比べ、夜には就寝し、朝起きるという当たり前の生活がありがたいです」と話してくれました。

時間をかけて丁寧に育苗

大沢さんに気を付けていることをお聞きしたところ、「毎年の気候の変化には、注意しています。ナスのセル苗を2,300本弱購入し、12月から2か月間ハウスで育苗していますが、温度が下がりすぎないように苗の下に電熱線を這わせ、サーマルコントローラを12℃に設定し温度管理をしています。水やりは、株の生育状態や乾き具合を見て一鉢ずつ行うため、半日位かかります」と時間をかけて育苗管理し、良質なナス苗を

育てています。

選果場を活用し生産規模拡大へ

「JA佐波伊勢崎ではナスの生産が盛んで、その中でもあかぼり地区は6割から7割のシェアを占め、若手農家が真剣に取り組んでいるところです。昨年4月から稼働した『JA佐波伊勢崎なす・きゅうり選果場』を利用することで、選別・集荷調整作業が軽減され、作業効率があがりました。子育てが一段落したら、妻と共に規模を拡大していくことを考えています」と語ってくれました。また、大沢さんは今月からJA佐波伊勢崎青年部あかぼり支部長を務めています。「あかぼり支部長と併せて、JA佐波伊勢崎青年部副部長を兼任し、群馬県農協青年部協議会にも参加します。食農教育や消費者との交流などをはじめ地域社会に貢献し、地元農政に尽力したい」と熱く語ってくれました。

丁寧な野菜生産を行い、地域の農業振興に積極的に取り組む大沢さんに、今後さらなる活躍が期待されます。

Profile

大沢 徹男 (おおさわ・てつお) さん

1978年生まれ 39歳

JA佐波伊勢崎青年部あかぼり支部長を務める
園芸協議会あかぼり支部ナス部会・ホウレン草部会・ブロッコリー部会・トウモロコシ部会所属

栽培面積……ハウス：24a(ナス・ホウレン草)
とうもろこし：30a
ブロッコリー：45a

休日の過ごし方

……サッカー観戦(ザスパクサツ群馬)
・子供と遊ぶ(4歳・0歳)

ナスの好きな食べ方……焼きナスを生姜醤油で



JA佐波伊勢崎



3



2



4

- 1 立派に育ったハウレン草を収穫する大沢さん
- 2 J A佐波伊勢崎職員とナスの育苗について話す様子
- 3 生育状態を見て一鉢ずつ水やりをします
- 4 セル苗から順調に生育している育苗中のナス苗



「入組1年目 農家さんに寄り添った 営農指導を」

Profile

小沢 恭平 (23歳)
おざわ きょうへい

趣味

バレーボール・スノーボード

好きな食べ物

いちご（やよいひめ）

●職場の皆さんからみた小沢さん
1年目のフレッシュな若手で、何でもゼロから吸収してくれるので、先輩を追い抜くつもりで頑張ってください。



▲農家の方とナス苗を定植する様子

がんばって
まーす！

JA太田市 営農部 園芸課
おざわ きょうへい
小沢 恭平さん

——入組して何年目ですか？

入組して1年目です。安定した職場で働きたいと思い、地元の大学を卒業後、JAに就職しました。

——実際に働いてみていかがですか？

就職するまでは農業に全く係わりがなかったので、正直、興味が持てなかったのですが、営農部に配属になり、先輩について農家さんを巡回し、作物のことが徐々に分かるようになって、興味を持つようになりました。

——現在のお仕事内容について教えてください。

主に営農指導をしています。部会では、いちご部会と花き部会を担当しています。栽培管理のアドバイスや農家さんからの質問など、できることがあれば何でも対応していきたいです。

——力を入れて取り組んでみたいことは？

実際のところ栽培管理は農家さんの方がご存じなので、新しい技術や農薬を自分の方から紹介できるように、勉強していこうと思っています。

——心掛けていることはありますか？

なるべく農家さんと接する時間を作るようにしています。質問があったときは、その場で答えられるのが一番ですが、答えられなかった場合は、宿題として持ち帰り、自分で調べたり先輩に聞いたりして、なるべく早く正確に答えるようにしています。

——休日はどのように過ごしていますか？

バレーボールやスノーボードをしています。バレーボールは小学生の頃からやっていて、今も社会人チームに入っています。昨年11月に、全

国大会へも行きました。

——バレーボールのポジションは？

9人制バレーボールでレフトのアタッカーです。垂直跳びで90cm位飛べるので、バスケットボールのダンクシュートもできます。

——今後の意気込みをお聞かせください。

農家さんと共に一緒に農業に携わり、寄り添った営農指導をしていきたいと思います。

また、農家の担い手が少ないのが実情ですが、この仕事をして自分も農業がおもしろいと思うようになったので、同じように興味を持つ人が増えるように頑張っていきたいです。

——小沢さん、これからも地域の方々のために頑張ってください。ありがとうございました！

畜産ダイジェスト

肉牛情勢

肉牛実績

(瑕疵抜き税込) (単位：円)

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	
上場頭数 (単位:頭)	平成28年	1,109.0	778.0	745.0	903.0	791.0	973.5	866.5	1,114.0	1,271.5	808.0	670.0	801.0	10,029.5	880.9	
	平成29年	1,051.5	754.0	836.5	800.5	700.0	878.5	839.5	1,161.5	1,270.0	653.0			8,945.0	894.5	
黒毛和種 (去)	A5	平成28年	2,937	2,958	2,886	2,896	2,843	2,772	2,836	2,938	3,055	2,906	2,823	2,809		2,904
		平成29年	2,882	2,869	2,867	2,828	2,909	2,783	2,860	2,859	2,920	2,858				2,870
	A4	平成28年	2,734	2,733	2,653	2,631	2,587	2,553	2,608	2,675	2,645	2,583	2,568	2,491		2,634
		平成29年	2,632	2,559	2,469	2,511	2,492	2,371	2,422	2,501	2,561	2,457				2,505
	A3	平成28年	2,514	2,525	2,393	2,356	2,371	2,322	2,372	2,411	2,261	2,304	2,214	2,119		2,362
		平成29年	2,279	2,263	2,129	2,125	2,034	2,039	1,982	2,133	2,337	2,123				2,138
	A2	平成28年	2,332	2,304	2,184	2,154		2,002	2,138	2,047	1,955	2,053	1,791	1,947		2,088
		平成29年	2,002	1,733	1,750	1,823	1,754	1,690	1,744	1,791	1,796	1,721				1,767
交雑種 (去)	B5	平成28年	2,126		2,052						2,174			2,100		2,124
		平成29年	1,966			1,943		1,939		2,077	1,979	1,934				1,989
	B4	平成28年	1,902	1,892	1,844	1,914	1,916	1,920	1,938	1,942	2,015	1,867	1,836	1,819		1,910
		平成29年	1,760	1,793	1,798	1,813	1,871	1,779	1,824	1,794	1,801	1,672				1,787
	B3	平成28年	1,742	1,719	1,710	1,755	1,754	1,742	1,760	1,754	1,760	1,710	1,676	1,637		1,739
		平成29年	1,615	1,589	1,591	1,623	1,663	1,544	1,595	1,580	1,565	1,502				1,588
	B2	平成28年	1,602	1,588	1,557	1,582	1,584	1,607	1,583	1,549	1,509	1,504	1,398	1,389		1,556
		平成29年	1,318	1,246	1,237	1,308	1,406	1,247	1,216	1,275	1,261	1,257				1,278

2月 渋川家畜市場況

(群馬県食肉卸売市場 肉牛課)

区分	性	出場頭数	成立頭数	高値価格	安値価格	平均価格	平均体重	平均日令	平均単価
子牛	雌	91	86	929,880	326,160	675,401	288	298	2,343
	雄								
	去	149	145	1,169,640	532,440	798,499	319	289	2,498
	計	240	231	1,169,640	326,160	752,671	307	292	2,444
成牛	雌	5	4	690,120	521,640	620,190	537	2,550	1,153
	雄								
	去								
	計	5	4	690,120	521,640	620,190	537	2,550	1,153
若齢	雌	5	4	550,800	433,080	485,190	156	130	3,100
	雄	1	1	705,240	705,240	705,240	191	128	3,692
	去								
	計	6	5	705,240	433,080	529,200	163	130	3,238
合計		251	240	1,169,640	326,160	745,807	308	327	2,415

養豚情勢

肉豚実績

(税込) (単位：円)

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均	
総と畜合計 (単位：頭)	平成28年	40,481	35,948	37,630	35,502	37,818	39,656	40,977	43,339	43,106	41,406	37,917	42,446	476,226	39,435	
	平成29年	38,054	39,999	39,189	34,496	39,588	39,278	42,642	44,124	42,796	41,252			401,418	40,142	
群馬県	極上	平成28年	495	565	609	558	501	521	484	514	519	499	549	520		527
		平成29年	505	532	602	607	612	594	542	549	542	489				557
	上	平成28年	492	560	603	557	499	526	483	508	518	501	515	507		522
		平成29年	504	546	604	620	613	601	537	555	563	499				564
	中	平成28年	477	552	601	545	488	512	469	496	506	483	502	492		510
		平成29年	492	535	603	624	600	585	526	547	548	481				554
	並	平成28年	437	520	556	504	465	466	431	450	463	436	460	446		470
		平成29年	447	496	561	594	556	544	494	508	496	430				513
	等外	平成28年	339	377	392	388	362	361	346	339	335	315	306	299		351
		平成29年	291	297	350	400	370	355	323	331	311	298				333
	全体	平成28年	467	534	577	532	480	501	460	482	494	471	489	482		497
		平成29年	477	515	579	600	583	571	512	529	530	468				536

月平均は(総売上÷総重量) (群馬県食肉卸売市場 肉豚課)

JA碓氷安中



▲ しめ縄を手に支援者の皆さんと

この活動はその一環として行われました。これらの活動を地域有志の皆さんが支援しており、JA碓氷安中女性部も食農教育活動の一環として参加しています。

児童がしめ縄作りに挑戦

安中市立九十九小学校は、12月14日(木)安中市松井田町国衙の九十九地区生涯学習センターで、5年生13名を対象にした「しめ縄作り」を行いました。

しめ縄作りの指導は地元の潮幸男さんが行い、最初に手順の説明や押切りなどの使い方の話を聴きました。児童たちは班に分かれ、悪戦苦闘しながらしめ縄作りが始まりました。地域の皆さんの協力もあり、少しずつコツを覚えて上手に仕上がり、支援していただいた方達と記念写真に納まりました。

九十九小学校では、5年生を中心に社会科体験活動として、田植え体験、稲刈り体験が行われています。

JA前橋市



▲ 各支部女性部の手芸講習会で作り上げられた手芸品を披露した作品展

来賓、関係者を合わせて約400人の参加者を前に、同協議会の曾我春江会長は「文化展は女性協活動の1年の集大成の場。本日は、各支部女性部の手芸講習会で作り上げられた手芸品を披露する作品展やこの日のために練習を重ねた成果を発揮する芸能発表が催されます。今日は皆さんに1日楽しんでもらいたい」と挨拶。同JAの前原雄雄組合長も「女性協の活動は、JAならびに地域の活性化につながる。これからも女性協の活躍に期待し、活動を支援したい」と挨拶しました。

文化展では同協議会に所属する女性部員が制作したネックレス、雛人形など各種の手芸品などを持ち寄り会場に展示。また、9支所の女性部がレクダンス、大正琴の演奏など各種の芸能を発表。各支所の女性部員は、日々多忙な時間の中で重ねてきた練習の成果を披露し、参加者は盛大な拍手を送っていました。

同文化展は例年開催し、農家生活の変化やJA女性組織の活動を振り返り、将来の活動に夢をつなぐ出発点として位置付けています。

文化展で活動成果を披露 JA前橋市女性組織協議会

JA前橋市女性組織協議会とJA前橋市は、1月27日にJA前橋市本所(前橋市富田町)で女性部の活動成果を披露する「第23回文化展」を開催しました。文化展は女性組織会員、組合員らが一堂に会し、21世紀を生きるために「健康管理と福祉」を捉え、自らの活動の体験を交流し相互の理解と結びつきを深めることや文化展を機会にJA女性組織を強化し、さらなる躍進と教育文化活動の進展を図ることを目的に実施しています。

JA 邑楽館林



JAの江森組合長ら役員
テープカットを行う

JAの江森富夫組合長は「これからも農家経営の持続的な発展と、組合員や地域の方々の期待に応えられるJA、未来のある健全なJAを目指します」と挨拶しました。富塚明和町長は「JAの明和支所を利用してもらい、本町の農業振興と地域の発展に協力いただきたい」と期待を寄せました。

同JAは2014年12月の臨時総代会で、22支所を10支所へ統廃合する「支所再編計画」と、地域農業の振興と営農経済事業改革を盛り込んだ「農業ビジョン」を承認。2016年に誕生した支所再編第1号店舗「館林北支所」に続き、第2号店舗として千江田、梅島、佐貫の3支所を統合し、同支所が誕生しました。

明和支所では2月2日までの間、農産物直売所「ぼんぼこ」の出張販売や、でんえんまる(同JAイメージキャラクター)グッズの無料配布などイベントを行いました。

にぎわう支所を目指して 明和支所オープン

1月29日、「信頼と安心 明和地域のベストパートナー」をコンセプトに、JA 邑楽館林明和支所(明和町中谷)がオープンし、約450人のお客様ににぎわいました。

明和支所オープン前の1月22日には竣工式を行い、来賓に富塚基輔明和町長やJA群馬中央会大澤憲一会長らを招き、関係者46人が出席しました。

JA 佐波伊勢崎



身障者用駐車スペースをバックに
テープカット

JA 佐波伊勢崎は、ファーマーズマーケット「からか〜ぜ」に身障者用駐車場を整備しました。駐車スペースを正しく使うため、身障者の写真とメッセージを入れた「共感看板」を設置。「誰もが気持ちよく利用できる店舗」を目指します。JAは1月31日、駐車スペースの完成に合わせて記念式典を開きました。

共感看板の設置に伴い、1台だった身障者用駐車スペースを2台に拡張しました。実際に身障者に車を乗り降りしてもらい、傾斜や段差を確認して場所を決定。目立たせるために路面を青に、車どめを蛍光オレンジに塗装しました。

日本では、群馬県の商業施設を中心に、バリラボが「共感看板プロジェクト」で設置を進めており、看板設置は同JAが全国で13例目となります。

同JAの小倉正秀代表理事組合長は「からか〜ぜは先日来場者数200万人を達成するなど、休日は混雑しており、このようなスペースを設けることができ、よかった」と挨拶しました。

今後は、効果を確認しながら、同JAの他施設への設置を検討していきます。

身障者用スペース整備・共感看板設置

JA 佐波伊勢崎は、ファーマーズマーケット「からか〜ぜ」に身障者用駐車場を整備しました。駐車スペースを正しく使うため、身障者の写真とメッセージを入れた「共感看板」を設置。「誰もが気持ちよく利用できる店舗」を目指します。JAは1月31日、駐車スペースの完成に合わせて記念式典を開きました。

バリアフリー研究グループ「バリラボ」が、身障者

花木流通センター便り

花木流通センターの耳寄りな情報をお届けします！



花木流通センターでは、野菜や花を使ったアレンジの教室を定期的に開催しております。野菜を使ったブーケやかご盛り、フラワーアレンジメント、寄せ植え教室など様々な教室がございます。お子様と一緒に参加いただけるイベント等もたくさん行っておりますのでぜひ一度体験していただきたいと思います。そして今月は花木流通センター・愛菜館大創業祭を開催いたします。普段に増してお得な商品を多数ご用意しておりますので、ぜひお越しいただきたいと思います。皆様のご来店心よりお待ちしております。

3月の売出し・イベント案内

色々な売出しやイベントが目白押し。ぜひお出かけください！

開催日	内 容
3月2日(金) ～4日(日)	愛菜館創業祭フェア協賛セール
3月17日(土) ～25日(日)	43周年創業祭フェア

～講習会等～

開催日	内 容
3月4日(日)	栽培講習会 「じゃがいも・管理機取扱い講習会」
3月11日(日)	肥料講習会
3月25日(日)	栽培講習会 「里芋・しょうが・とうもろこし・枝豆・落花生」

～クッキングサポート～

開催日	内 容
3月3日(土)	JA甘楽富岡 キウイ等
3月10日(土)	JAあがつま 加工品
3月17日(土)	食肉卸売市場 試食販売
3月31日(土)	JAあがつま 加工品

※3月の定休日27日(火) ※6日・13日・20日(火)は休まず営業
※売出し・イベントの日程・内容は変更になる場合があります。

暮らしをもっと やかに

KABOKU
花木流通センター

営業時間：年中無休/9:00～18:00

取扱商品

(節電のため7月～2月毎週火曜日定休)

- 園芸資材館/営農・園芸資材等
- ふらわーらんど/鉢花、花苗等
- JA植木コーナー/緑花木、盆栽等
- エクステージ/外構・造園工事等
- 新鮮ぐんまのり館/産直野菜、農産加工品、手作りパン・ハム等
- 外売場/野菜苗、大型肥料・用土、植木鉢等



お問い合わせ先

前橋市亀里町1307-1
TEL:027-220-2427
FAX:027-220-2424

あさいろば **JA直販 愛菜館**

営業時間：毎週火曜日定休/9:00～18:00

取扱商品

- 産直野菜
- 農産加工品/店頭精米等



お問い合わせ先

前橋市古市町106-1
TEL:027-210-7788
FAX:027-210-9811

『県本部通信』における個人情報の取扱いについて

『県本部通信』に投稿いただいた方の個人情報は、プレゼントの発送やお返事、紙面での紹介に使用させていただきますのでご了承ください。また、これらの個人情報は前記の目的以外には使用せず、ご本人より事前に同意をいただいた場合以外には一切開示いたしません。

自由なご意見・ご感想をお寄せください。

【あて先】

〒379-2147群馬県前橋市亀里町1310番
JA全農ぐんま「県本部通信」係まで
E-mail : info-gunma@gm.zennoh.or.jp
※JAメール等でも結構です。

プレートをキャンバスに見立てて

Art Cooking



Food adviser

石垣 恵美

1979年から群馬県家の光講師。
FM局等でも活躍中。



苺とマシュマロのサンドイッチ

材 料

2人分 (1人分579kcal)

苺……………1パック
マシュマロ……………6個
生クリーム……………200cc
砂糖……………大さじ2
バニラエッセンス……………少々
食パン8枚切り……………4枚
イタリアンパセリ……………適量

作り方

- 1 苺はヘタを切る。マシュマロも縦半分に切る。
- 2 ボールに生クリーム・砂糖・バニラエッセンスを入れ泡立てる。(少し固め)
- 3 パンをまな板に並べ生クリームを厚めに塗り、サンドイッチを切ったときの配置を考えて、苺とマシュマロを並べ、隙間を生クリームで埋める。その上に生クリームを薄く塗ったパンを重ねる。ラップをかけ、まな板をのせて落ち着かせる。
- 4 3のパンを切る。器に盛りイタリアンパセリを添える。